

会 議 録

会 名 称	資源物処理施設に関する工事説明会	
事 務 局	小金井市ごみ対策課	
開 催 日 時	令和5年2月26日(日) 午前10時から10時45分	
開 催 場 所	上之原会館	
出席者	参 加 者	5名
	事 務 局	柿崎環境部長、今井ごみ対策課長、鈴木ごみ処理施設担当課長、高橋施設係長、山下施設係主任、山田施設係主任、工藤施設係主任、メタウォーター株式会社2名、株式会社日建設計1名
会 次 第	1 開会 2 説明 資源物処理施設の本体工事について 3 その他 質疑応答	
議 事 内 容	以下のとおり	
提 出 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民説明会説明資料 ・ 資料1 工事範囲図 ・ 資料2 各階平面図 (資料2-1～資料2-4) ・ 資料3 現況図 ・ 資料4 総合工事計画 	
そ の 他		

<p>司会（市）</p>	<p>皆様、おはようございます。本日は、お忙しい中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。定刻となりましたので、資源物処理施設に関する市民説明会を開催いたします。</p> <p>本日は、市民の皆様、貫井北町にある中間処理場に整備をいたします資源物処理施設の本体工事について、説明する場として、設けさせていただいております。</p> <p>時間は、午前11時30分までの1時間半を予定しております。</p> <p>説明後、質疑応答の時間も設けておりますので、よろしくお願い致します。</p> <p>なお、本説明会の内容につきましては、音声を録音させていただきますので、予めご了承ください。</p> <p>それでは、まず事務局の紹介をさせていただきます。</p> <p>～事務局紹介～</p> <p>また、設計・施工業者のメタウォーター株式会社、設計・施工監理者である株式会社日建設計にも参加いただいております。</p> <p>～業者自己紹介～</p> <p>申し遅れましたが、本日の進行を担当いたします、ごみ対策課施設係長の高橋と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、早速ですが、次第に沿って進めさせていただきます。</p> <p>はじめに、環境部長の柿崎よりご挨拶を申し上げます。</p>
<p>市</p>	<p>皆様、おはようございます。環境部長の柿崎と申します。</p> <p>本日は、お忙しい中、資源物処理施設整備工事に関する市民説明会にご参加いただき、ありがとうございます。また、日頃より、ごみの減量・資源化にご協力をいただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>さて、市では、不燃・粗大ごみ、資源物の処理について、循環型社会の形成に資する施設の再配置を進め、適正処理の維持を図るため、平成30年3月に「小金井市清掃関連施設整備基本計画」を策定しました。</p> <p>本計画に基づき、中間処理場と二枚橋焼却場跡地を建設地として事業を進め、二枚橋焼却場跡地につきましては、昨年8月に「小金井市野川クリーンセンター」が本格稼働しております。</p> <p>一方、中間処理場の新施設となります資源物処理施設の整備につきましては、地元の方々等々、協議を重ねていただきました。また昨年6月に広く市民の皆様に対する説明会も開催させていただいているところで</p>

<p>司会（市）</p> <p>市</p>	<p>す。</p> <p>本日の説明会は、現在行われております解体工事がまもなく終了し、資源物処理施設の本体工事着手前に、施設周辺にお住いの方々と共に、広く市民の皆様にも本体工事につきましてご説明させていただく機会として設けさせていただいたものです。</p> <p>最後になりますが、施設整備を進めるに当たりましては、周辺にお住いの皆様のご負担を少しでも軽減出来るよう努めるとともに、より良い施設の建設を目指してまいりたいと考えておりますので、引き続き皆様のご理解、ご協力をお願いいたしまして、簡単ではございますが私の挨拶とさせていただきます。今後ともどうぞよろしく願いいたします。</p> <p>続きまして、ごみ処理施設担当課長の鈴木より、資源物処理施設の本体工事につきましてご説明させていただきます。</p> <p>なお、本説明にかかる質疑につきましては、説明後にお時間を設けさせていただきますので、ご承知おきください。</p> <p>ごみ処理施設担当課長の鈴木でございます。</p> <p>私からは、中間処理場に整備をいたします資源物処理施設の本体工事について、ご説明させていただきます。</p> <p>まず、本日配布されておりますお手元の資料の確認をお願いします。</p> <p>～（配布資料の確認）～</p> <p>本施設は、一般廃棄物処理施設として、市内で排出されるプラスチックごみ、空き缶、ペットボトル、びん等を選別・圧縮・梱包し、資源化することを目的としており、建物内には、一部、啓発施設を設けております。お手元の市民説明会資料の表紙をめくっていただき、</p> <p>【2ページ】にある目次にそって順次説明させていただきます。</p> <p>【3ページ】をご覧ください。工事概要をお示ししております。</p> <p>工事内容としては、資源物処理施設の建設としております。</p> <p>構造は鉄骨造の地上4階建、延床面積が約7, 161㎡、最高高さが約24.4mでございます。</p> <p>工事期間については、工事着手日が令和4年10月1日、工事完了予定日は、令和7年3月21日としております。</p>
-----------------------	---

【4ページ】をご覧ください。工事工程表になります。

令和4年10月以降、解体工事に着手しており、令和5年4月までを予定しております。解体工事の進捗状況については、後ほど説明いたします。

解体工事の完了後、令和5年5月より資源物処理施設の本体工事に着手いたします。当初の工事は、地盤改良などの建物基礎のための土工事（どこうじ）となります。

その後、令和5年10月を目途に設備工事、令和6年1月にプラント工事、2月に躯体工事、5月に内外装工事、10月に外構工事に取り掛かり、令和7年1月までに一連の工事を完了したいと考えております。

順調に進みますと、令和7年2月に性能試験を兼ねた試運転となり、ごみ搬入車両の出入りが見込まれます。その後、令和7年3月に新施設の竣工を目指しております。

工事の工程については、以上です。

【5ページ】をご覧ください。工事組織となります。

発注者は小金井市、事業担当課は環境部ごみ対策課施設係でございます。施工監理は株式会社日建設計、施工はメタウォーター株式会社でございます。現場代理人は、本日出席しておりますメタウォーター株式会社の曾根様でございます。

昨年9月以降、現場事務所を開設しておりますので、工事に関してお気づきの点などがございましたら、ごみ対策課施設係または現場代理人へご連絡をお願いいたします。

【6ページ】をご覧ください。

工事範囲図でございます。資料別添となっております A3の資料1をご覧ください。向かって上側が北方向となります。

敷地中央に新施設が建ち、敷地北西側に災害廃棄物一時保管場所が設置される予定です。災害廃棄物一時保管場所の平時の利用方法としては、バスケットコートを想定しております。

次に、敷地東側ですが、搬入出車両について各々2回計量を行うべく、トラックスケールを設置する予定です。トラックスケールの先には、西武バス専用の折返し場がありますが、こちらは緑化スペースを設けたうえで、メッシュフェンスにて境界を区切る予定です。

なお、本施設においては、敷地北側の通りの東西両側から搬入出可能な車両のアプローチを予定しております。

説明資料の【7ページ】をご覧ください。

施設イメージ図でございます。

まず、本施設の高さですが、奥のJR側が24.4mとなっており、建物の特性上複雑な形状のため、素材や色彩といった要素により適度に分節化することで、圧迫感の軽減や複雑な建物を整った印象となるようにデザインし、市民の皆様に親しまれ、明るく清潔感のある施設を目指しております。

また、基壇（きだん）部は小金井の大地をイメージする落ち着いた色調のライトブラウン、上部は明るさを高めたオフホワイトとし、コントラストを付けた構成としています。

さらに、正面には印象的なカーテンウォールを採用し、清潔感のある印象を与えるようにしています。

【8ページ】をご覧ください。

各階平面図となります。資料別添となっております。A3の資料を1枚おめくりいただき、資料2-1をご覧ください。まず、はじめに、1階平面図です。図面の上が北側になります。

各ごみは建物南東側のヤードに品目ごとにおろして、施設内で選別等の処理を行い、成形品は建物北西側に保管し、積替えを行います。

続きまして、資料を1枚おめくりいただいて、資料2-2、2階平面図です。

受付カウンターを備えた事務室や倉庫を設けており、ごみ処理施設の設備としては、主に無人で稼働するプラスチック輸送コンベア及び缶・ペットボトルの供給コンベア等を設けております。

続きまして、1枚おめくりいただいて、資料2-3、3階平面図についてです。3階は、主に啓発施設として、見学施設、リサイクル工房、研修・視聴覚室等を設けております。

これらのスペースは、3R（リデュース・リユース・リサイクル）に関する情報提供、環境学習等、啓発の拠点として活用してまいります。

なお、3階から4階にかけて、一部手選別作業室が設けられております。

一枚おめくりいただいて、資料2-4、4階と屋上についてです。

4階は、運転員事務室、障がい者控室及び休憩室となっており、屋上には、緑化スペースや屋上広場を設けております。各階平面図の説明は以上となります。

説明資料【9ページ】をご覧ください。

現況図になります。こちらも資料別添となっております。A3の資料の後ろから2枚目、資料3をご覧ください。

工事工程表にもありましたが、昨年10月以降、既存建物の解体工事を行っておりまして、本年4月までを予定しております。

解体工事の進捗状況については、敷地北西側より進めており、現時点で中間処理場の工場棟、資料の右下のピンクで囲われた部分が解体中となっております。

なお、事務所棟の解体工事、事務所棟は資料の真ん中あたり、青で囲われた部分になりますが、こちらの着手に向け、本年2月中旬に、敷地北西側に、仮設事務所を設置いたしました。

説明資料【10ページ】をご覧ください。

総合工事計画となります。資料別添でございます。A3資料の最後のページ、資料4をご覧ください。

建物構築にあたり、クローラークレーン2台を東西に配置します。

また、敷地全体を2～3mの仮囲いにて覆い、現場事務所を敷地北西側の旧ストックヤード付近に設置しております。

なお、出入口は敷地北側に2か所設置いたします。青い矢印の部分になります。ガードマンが1名常駐し、車両入退場時に交通誘導いたします。

説明資料【11ページ】をご覧ください。

工事車両通行ルートとなります。

工事用車両は、敷地北側の東西両方向から出入りします。

また、入退場時の誘導については、ガードマンが適切に行います。

なお、工事用車両の最大台数ですが、1日当たり約70台を想定しており、交通規制のあった際は遵守いたします。

続きまして、【12ページ】をご覧ください。

工事施工についてでございます。

作業時間は、原則として午前8時より午後5時までとし、作業準備・片付けは前後1時間程度と考えております。

休日は、原則として日曜日、お盆、年末年始、GWといたしますが、次のような理由により時間外作業を行う場合があります。

- ①災害防止や復旧等の、緊急を要する作業
- ②警察等の指示・指導がある場合

<p>司会（市）</p> <p>市民</p>	<p>③工程管理上急を要するまたは中断できない工事、例えばコンクリートを流し込む作業等が考えられます。</p> <p>次に、最後のページになります。【13ページ】をご覧ください。</p> <p>騒音・振動対策としては、</p> <ol style="list-style-type: none"> （1）建設機械は低騒音・低振動型のものを使用します。 （2）出入り車両のアイドリングストップを励行し、騒音振動のみならず、排気ガスの排出も抑えます。 <p>次に、粉じん対策としては、</p> <ol style="list-style-type: none"> （1）場内は適時散水を行い、粉じんの発生防止に努めます。 （2）場内ダンプトラック通路は、鉄板敷き等のほこり対策を行います。 （3）土工事で使用するダンプトラックは、泥の持ち出し防止に努めます。 <p>最後に、安全対策・その他としては、</p> <ol style="list-style-type: none"> （1）工事用出入口周辺は、ガードマンを配置し、一般の通行人及び車両の安全確保に努めます。 （2）新型コロナウイルス感染症対策を講じます。 <p>資源物処理施設の本体工事の説明は、以上となります。今後の進捗状況につきましても、市報やホームページ等で適切にお知らせさせていただきたいと考えておりますので、今後ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。</p> <p>なお、先ほども申し上げましたが、工事期間中、何かお気づきの点などがございましたら、ご連絡をいただければと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。以上となります。ご清聴ありがとうございました。</p> <p>続きまして、質疑応答に移らせていただきます。</p> <p>できるだけ多くの方のご発言の時間を確保させていただきたいと考えておりますので、簡潔にご発言いただきますよう、ご協力をお願いいたします。</p> <p>質疑のある方は、挙手いただき、事務局より指名させていただきますので、それからご発言ください。</p> <p>それでは、ご説明させていただいた内容につきまして、ご発言がある方は、挙手をお願いします。</p> <p>質問が4つあります。</p>
------------------------	--

	<p>7ページのイメージ図で、カーテンウォールがあるが、中が見えるようになっているのか、またその理由を教えてください。</p> <p>11ページ、工事用車両の最大台数、最大70台とのことだが、朝と夕に集中すると考えていいのでしょうか。</p> <p>12ページ、作業時間は、8時から17時までとのことだが、作業準備・片付けは前後1時間程度というのは、作業時間以外の7時から8時、17時から18時のことを指しますか。また、コンクリを流す作業があるとのことですが、具体的に何時くらいを想定しているのか、夜までやるのでしょうか。</p> <p>カーテンウォールは、ガラス張りで、外から中が見えるようになっています。理由は、壁よりも圧迫感が少ない、また、建物内側が、光を取り入れて明るくなるといったことからです。</p> <p>車の出入りの時間についてですが、搬出車両が多いときというのは、例えば、土を掘って運び出す工程のときなどが考えられますが、「この時間帯に集中する」というのはないのかと思います。工事の進捗によりますが、70台がある時間帯に固まるというイメージではないようにとらえていただければと考えております。</p> <p>時間外作業については、8時から17時の作業時間の前・後、おっしゃられた、7時から8時、17時から18時ととらえていただければと思います。</p> <p>コンクリートの作業については、コンクリートを流し始めて流し終わるまで続けてやらなければならないというのがあります。</p> <p>ただ工事時間内で終わる予定であったが、雨が降ってしまい一時的に作業ができず、だけでもその日中に終わらせなければならないというときに、場合によっては、通常的时间を超えて作業するということが想定されるため、ご案内させていただいております。基本は作業時間内で終わるように工程を組んでいるということでご理解いただければと思います。</p>
市	<p>工事が始まってから、しばらくは大きい音でびっくりした。北一会館などにいるとね。数か月たって慣れてはきたが、今解体しているから大きい音がでるのか。解体が終わればこんな音はしないと思っていいのか。事務所棟も結構音がするのでしょうか。</p>
市	<p>解体のときが、音が一番大きくなるということです。ただ、これから</p>

	<p>工事を進めていくにあたって、それがゼロになるか、というとそうではありませんが、一番、音や振動が大きい時期という意味では、解体作業のとき、今が一番大きい時期ととらえていただけると助かります。</p>
市民	<p>他の工事現場などを見てても、地下を掘ったりしますよね。あれも結構大きい音がするのでしょうか。</p>
市	<p>土を掘るという作業では、そこまで大きな音はしないのかと思っています。</p>
市民	<p>ということは、この工程表でいくと、4月いっぱいまでということ大きい音がおさまると思っているんですかね。</p>
市	<p>音や振動といった意味では4月いっぱいまでが影響がでてしまう時期です。</p>
市民	<p>本体工事で柱を打つときなどはかなり響くでしょう？</p>
市	<p>おっしゃる通り、多少音としては出てしまうのですが、音が一番大きい時期としては、解体で崩すときですね。</p>
市	<p>今解体工事の真っ最中で、多少なりともご迷惑をおかけしている部分もあるかと思います。今後の工事につきましても、周辺住民の皆様方に、なるべくご迷惑、ご負担をかけないような形で進めていきたいと考えておりますので、今しばらく、ご辛抱いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。</p>
市民	<p>4階と屋上はどのように利用できますか。</p>
市	<p>屋上部分の使い方については、地元の協議会でもご要望をいただいたかと思っています。今後、地元の協議会でお話させていただく場面を設けて、ご意見を頂戴できればと考えております。</p>
市民	<p>今日の話には直接関係ないけれども、災害ごみがここに溜まったままだと困るのだけでも。他の施設は用意されていますか。ここと二枚橋に集中してしまうよね。災害ごみを入れるのはいいけど、いざというとき</p>

市	<p>のために、広域に分散してほしいのだけれども。</p> <p>現在、東京都を中心に、首都直下地震の対応に向けて、災害がれきの処理計画というものを考えているところです。</p> <p>小金井市においては、野川クリーンセンターと資源物処理施設の2か所を用意させていただいています。この2か所で、首都直下地震のような大きな災害のときに、対応できるのかという対応しきれません。</p> <p>こうした災害時のがれきはかなりの量が想定されるため、多くの自治体で自治体内の処理施設でまかないきれない状況にない、ということが明らかになってきています。</p> <p>小金井市としても、東京都環境局から調査があり、全部をまかないきれない場合に、何か要望あるかということだったので、例えば二ツ塚最終処分場といったところにも搬入できるようにご手配お願いしたいということなど調整させていただいている段階です。まだ確定はしていませんが、いずれにしましても災害の規模などによって、がれきの量は変わってきますし、まず小金井市の中で置かせていただくのは2か所になりますけれども、どのくらいの災害でどう埋まるか、バックアップも含めて、しっかり考えていきたいと思っております。</p>
市民	<p>最初は、何か所かに分けて考えているということだったと思うのだけれども。それは今は考えていないんですか。</p>
市	<p>現状定まっているのは2か所です。</p>
市民	<p>我々近所なものですから、何か月も何年も置かれる状況になると、においや災害などありますからね。</p>
市	<p>ごみを処理する施設が損害を受けて処理が滞ってしまうなど、災害の規模や範囲によって状況は変わってきます。まずは仮置き場として設定させていただいておりますけれども、その後の処理工程をどう組んでいくのかというところは、臨機応変に対応させていただく必要があるかと考えております。</p>
司会（市）	<p>他にご発言がないようでしたら、以上をもちまして、本日の市民説明会を終了させていただきます。ありがとうございました。</p>